

校歌
 銀杏の木陰
 道ひろく
 真理にひらく
 知恵の門
 みのりゆたかに
 いま結ぶ
 木の実尊き掌
 幸ありわれら
 われらが腕
 土のかおりも
 さわやかに



発行
 大阪府立園芸高等学校大園同窓会
 〒563-0037 池田市八王寺2-5-1
 印刷
 株式会社 サラト
 〒670-0948 兵庫県姫路市北条宮の町172
 電話 079-284-1380

令和4年第1回役員会を開催！ 創立110周年〈2025年〉を目指して

～～ 記念事業 準備始まる！！ ～～

テーマ = 社会を支える使命の学び舎の発展を目指して =

令和4年2月27日 コロナ禍の中、感染症対策を施して「同窓会総会」が開催されました。本総会では、役員任期満了に伴う改選等が協議されました。(詳細は4面)

新体制が発足をしましたが、コロナ第7波の到来で各種の打ち合わせが開催できず、延期を余儀なくされて来ました。

しかし、創立110周年が刻々と近づく中、役員と学校の判断を得、コロナ対策を十分にとって、令和4年8月27日 学校会議室に於いて「令和4年役員会」が開催されました。総会から検討が始まった各種課題について協議が行われました。



創立110周年記念事業準備委員会がスタート！



本年2月27日の同窓会総会及び役員会を経て準備を進めていましたが、2022年8月27日に第1回準備委員会を開催しました。

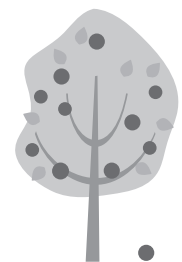
準備委員会：◎寺内勇副会長、○田中明男事務局次長

寺内委員長談「2025年という世界注視の大阪・関西万博の年に110周年を迎えます。テーマも『いのち輝く未来社会のデザイン』と我が母校にとってピッタリのテーマです。是非とも同窓会も総力をあげて、荘厳して参りたい。今後、役員及び女性や若い方々の参加もお願いし、学校役員とも協議しながら進めていくことになります。また、同窓会の方々からもアイデアや要望を聞きながら進めたい。」

創立110周年に向けて同窓会のさらなる充実を図る！！

総会及び役員会では、以下の方向性について討議され決定しました。

- ☆ 女性部会・ユース部会の設置
- ☆ 支部設置の区市町を拡大する。同時に支部役員の新規任命（女性、多世代の参加）
- ☆ 学校との定期協議で学生支援を拡大
- ☆ 財務基盤の確立に向けて！
 - 年会費の改定
 - 賛助者（支援会員）の募集



役員会報告

- ・110周年記念事業準備委員会の発足
◎寺内勇副会長、○田中明男事務局次長のもと令和4年8月27日に開催
- ・女性部会、ユース部会の発足
女性部会は、今村副会長のもと令和4年8月27日に開催
ユース部会は、見上準備代表のもとZoomにて令和4年8月20日に開催
- ・役員、支部役員に女性、ユース部世代を起用
役員は既に起用を進めている。支部役員への起用は9月以降進める
- ・会費改定及び会費納入方法の多様化・簡素化
約20年にわたって、会員諸氏に負担をお掛けしたくないとの趣旨で年2,000円の会費をお願いしてきました。しかし、収入は会費と入会金、支出は会報等が主ですが、単年度では毎年赤字を計上するようになってきております。このことから、総会決議を受け、令和4年度より会費を年3,000円に改定することを同年8月27日開催の役員会で提案し承認を頂きました。支出の見直しを踏ると共に、スマホ（電子決済）での納付による簡素化により収入増、また未納対策も努めてまいります。会員の皆様にはご負担を強いることになり誠に心苦しく存じますが、なにとぞご理解とご協力を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

会則の改訂に伴う会則の改定

会則（会費）

- 第14条 本会の経費は、会費、入会金及び寄付金その他の収入をもってこれにあてる
- 1) 正会員の会費は、年3,000円とする
 - 2) 入会金は、4,000円とし準会員の卒業時に拠出を受けるものとし、当該年度の会費は免除とする

・賛助者の募集

110周年を迎えるにあたり、同窓会の財務基盤を強固にし、その上で、学校・生徒への積極的支援を図るため募集を行う。

賛助者になって頂けます方は年会費を含んだ3万円を納入してください。

「概要」 ・目的は、同窓会財務の強化と学校・生徒への支援とする

- ・賛助者の協力金は3万円です。ただし会費の3千円を含みます
- ・毎年更新・登録する

◇女性部会を開催しました。

2022年8月27日学校にて今村代表を中心に開催。翌日も継続会を開催しました。

今後の方向性を検討しました。順次、ホームページや役員会、幹事会でお知らせ致します。皆様のご参加をお願い致します。



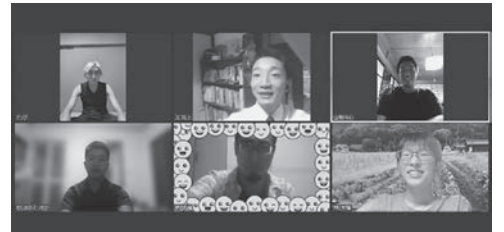
◇ユース部会を開催しました。

2022年8月20日感染対策のためZoomで打ち合わせしました。

今後、卒業生幹事も糾合しながら2か月に1回程度の打ち合わせを行います。

20代～30代の方々のご参加をお願いします。

連絡先は卒業幹事もしくは事務局まで。ホームページ「お問い合わせ」も可。



学校・PTAとさらなる連携を

資源の世界への流通が停滞し、世界経済

また、今年2月世界を震撼させたウクライナに対するロシアの軍事侵攻は、まだまだ終える気配がありません。

この侵攻により、ウクライナで生産される穀物、特に小麦やトウモロコシ、また同様にロシアで生産される農産物や天然

日本においても、感染症法上の位置付けについて2類相当から第4類若しくは第5類に引き下げる方向で検討すべきではないか、との議論が高まっていますが、今後は治療費の全額国庫負担をどのように解決するかが問題になると思われます。

国内においても、第4回目のワクチン接種が実施されるなどの予防対策が進められていると同時に、新治療薬の研究開発が国内はもとより世界各国で進んでおり、今後はコロナウイルスとの共存方法が模索されようとしています。

また、お亡くなりになられた方々に、心よりお悔やみを申し上げますとともに、重篤な症状を克服された方々、感染症に罹患されました皆様方に改めてお見舞いを申し上げます。

現在、新型コロナウイルス感染症オミクロン株が段階的に変異を重ね、BA.5が、同じくB Aから変異する新株のウイルスが世界中に蔓延するなか、我が国においても第7波が過去を大幅に上回る感染として、猛威を振るっているところですが、会員の皆様におかれましては、うがい・手洗い・消毒・密接の回避など種々の感染防止に励行されていることと存じます。

大園同窓会会員の皆様におかれましては、ますますご清祥にお過ごしのこととお慶び申し上げます。



園芸高校の果たす役割

大園同窓会 会長 小南 修身

の先行きが不透明ななか、発展途上国を中心に食糧危機が今まで以上に深まるといわれています。

日本経済も、中小企業を中心にかけ回りの難しい状況に置かれていると思われませんが、特に、本来は農業国でもあった我が国も、近年のグローバル化の中、食糧を含めた生活必需品の多くを輸入に頼る現状は、今後更なる物価高を招きそうです。

いま、起稿させていただいています8月23日は、「処暑」暑さが止むという意味で、朝夕に吹く風に心地よい涼しさが増してくる季節とされています。

歴の上では8月前半に「立秋」が過ぎ、これからは秋の気配が感じられ、主食である米の収穫が始まり、また美味しい各種野菜や豊富な果物が食卓を賑わしてくれます。これら世界における日本の農産物の総量は少なくとも、その品質は全てにおいて世界一であると確信をすることが出来ます。

本来、自国の食糧需要の供給は、自国で補う事を基本としなければなりません。が、このような混沌とする世界情勢のなか、日本国内においての農業生産の拡大が見直されるものと考えるところであり、ここに園芸高校の果たす役割は大であり、今後は期待するところであります。

このような中、今年も進学・就職等の卒業生の各進路は順調であり、喜びをもって報告を戴いています。

私たち大園同窓会においても、生徒を中心とした母校が、より発展していただきますように、役員一同努力を続けてまいります。今更以上と同窓会会員皆様方により一層のご理解、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。



地域とともに 育っていく学校をめざして

大阪府立園芸高等学校 校長 神 絵里香

大園同窓会会員の皆様方におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。また、平素より本校教育活動に對しまして、多大なご協力とご支援を賜り、心より感謝申し上げます。

さて、令和4年4月より本校校長を拝命いたしました、神絵里香と申します。とはいえ、本校での勤務もはや8年目となり、教諭時代に教えていた生徒が子供を連れて遊びに来てくれるのを見ると本校との縁の深さを感じます。

これからは、校長といたしまして、本校のさらなる飛躍と発展に向けて、まい進し

てまいりますので、何卒よろしくお願いいたします。

新型コロナウイルス感染症がまだ猛威を振るっておりませんが、今年度は3年ぶりに修学旅行を実施することもでき、学校教育も少しずつ正常化してきております。しかし、このコロナ禍の2年間に失ったものも多く、歴史と伝統ある本校の教育のさらなる発展のために、教職員一同一丸となつて取り組む所存です。

その一つとして、本年度は実施形態を変更するものの11月に実施しております創立記念祭につきましては、来場者を入れて

の実施とする予定です。従来通りの実施とはならないため、ご不便やご迷惑をおかけすることもあるかと存じますが、なにとぞご容赦いただき、生徒の学習成果をご覧いただけたらと思います。

最後になりますが、引き続き、農業高校としての機能を最大限に生かし、社会や産業の発展に貢献できる人材を育成することにより、地域に信頼され、地域と共に育っていく学校をめざしてまいりますので、同窓会の皆様方には、母校の発展のために、種々のお力添えを賜りますよう、謹んでお願い申し上げます。



地域に信頼され、 誇りとされる学校をめざして

大阪府立園芸高等学校 前校長 眞鍋 政明

大園同窓会会員の皆様方におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。私事となりますが、令和4年3月末をもちまして退職いたしました。本校では、平成30年度から令和3年度までの4年間、校長を務めさせていただきました。現在は、大阪実業教育協会という組織で、産業界や大学、さらには教育委員会との連携のもと、農業、工業、商業など実業系高校の教育を支援する仕事に携わっています。

さて、本校に着任して早々、教育の成果を広く発信するための学校ホームページの全面リニューアル、台風21号により被害を受けた同窓会館や実習庭園の倒れた樹木の

復旧：等、大園同窓会様には、無茶なお願いをたくさんさせていただきましたが、いつも快く承諾していただきました。さらに、小南修身会長をはじめ多くの役員様からは、いつも温かい励ましの言葉をかけていただきました。この場をお借りいたしまして、心よりお礼を申し上げます。

ところで、この3年間で、新型コロナウイルスの感染が世界的に拡大しました。学校においても、これまでに経験したことのない未知の対応が待ったなしとなり、そのための多大な労力を費やすこととなりました。教育のデジタル化などが進んだ半面、

止や制限付きになりました。特に実験・実習に活路を求める農業高校としてその機能や教育内容が低下したことは否めません。生徒たちに本来あるべき農業教育を十分提供できなかったことは残念でなりません。

最後になりますが、引き続き、「地域に信頼され、誇りとされる学校をめざす」ことをモットーに、神絵里香校長先生をリーダーに本校の教育をさらに魅力あるものへと高めてくれるものと期待しています。そのためには、学校の努力だけでは、対応できないことも多くあります。大園同窓会の皆様方に、種々のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。離任のご挨拶いたします。皆様ありがとうございました。

ごあいさつ



大阪府立園芸高等学校 令和4年度 PTA会長 小畑 暢

今年度、PTA会長を務めさせていただいております、小畑 暢(こばた みつる)と申します。大園同窓会会員の皆さまにおかれましては、平日よりPTAの活動にご理解・ご尽力を賜り、心より感謝申し上げます。

今年度は、これまでのコロナ禍が一定程度に落ち着いてきたことで、様々な活動が再開され、地域だけでなく、市区町村・府県に至るまで、あらゆる催しが行われております。

園芸高等学校PTAにおきましてもこの再開の流れに乗り遅れまいと、ここ2年の間、円滑にできなかった子供達や保護者の方々、地域・地域ひいては大園同窓会会員の方々のコミュニケーション回復を図るべく活動を開始しております。

今年におきましては、ブドウ狩りや記念祭などの行事を実施していく予定です。ただ、これまでは当たり前のようには実施できていません。恒例の行事も、コロナ禍一変、感染対策を織込みながら、また、ソーシャルディスタンスを意識した運用など、これまでとは異なった取り組み方が求められております。

新しい様式での取り組み方を実践していく一方、根本にありますのはやはり、人と人との繋がりであります。

学校や地域、同窓会会員の方々との交流を深めて、子供達を笑顔にする活動を実践してまいります。今後とも、PTA活動にご理解・ご指示・ご協力いただけますよう、よろしくお願いたします。

修学旅行や創立記念祭など多くの活動が中

令和3年度 大園同窓会総会報告

コロナ・オミクロンBA.5の猛威により、社会も同窓会活動、学校教育も多大な影響を受けながら迎えた2022年・令和4年度の開幕でした。同窓会活動も中止の連続を余儀なくされました。しかし、1万人を超える会員の皆様のご期待に応えるべく、一刻の停滞も許されないとの決意の下、役員・幹事及び学校と連携を取りながら進めております。

そのような中、本年2月27日、感染対策を考え、広々とした学校・視聴覚教室で同窓会総会が開催されました。

小南会長・真鍋校長の挨拶。次に議題を協議。



◇ 第1号議題 事業報告、事業計画

令和3年度 事業報告

- 2月28日(日) 臨時役員会
同窓会総会 中止
- 7月21日(水) 会報編集会議
- 9月8日(水) 会報編集会議
- 10月30日(土) 会報第45号発行
- 11月14日(日) 創立記念祭(中止)
- 〈令和4年〉
- 1月22日(土) 役員会
- 2月27日(日) 同窓会総会
- 2月28日(月) 令和3年度生同窓会
入会式(担当 同窓会事務局)
- 3月1日(火) 令和3年度卒業式

令和4年度 事業計画

- 5月 下旬 第1回役員会・幹事会
- 7月 中旬 会報編集会議
- 8月 上旬 第2回役員会
会報編集会議
- 10月 会報第46号発行
- 11月13日(日) 創立記念祭(予定)
- 第3回役員会・幹事会
- 12月 上旬 第4回役員会
- 〈令和5年〉
- 1月 中旬 第5回役員会
- 2月26日(日) 予定 同窓会総会
- 2月27日(月) 予定 令和4年度生
同窓会入会式
(担当 同窓会事務局)
- 2月28日(火) 予定 令和4年度卒業式
- 3月11日(土) 予定 第6回役員会
(大阪府立園芸高校会議室)

◇ 第2号議題 会計報告

1. 総括

収入金額 4,737,666円
 支出金額 2,303,294円
 差引額 2,434,372円 *繰越額

2. 収入の部

単価：円

| 項目 | 金額 |
|------|-----------|
| 繰越金 | 3,826,488 |
| 同窓会費 | 207,165 |
| 入会金 | 704,000 |
| 利息 | 13 |
| 合計 | 4,737,666 |

3. 支出の部

単価：円

| 項目 | 金額 |
|-------------|-----------|
| 事務費 | 925,076 |
| 卒業式費 | 71,692 |
| HP(ホームページ) | 29,646 |
| 実習庭園台風被害復旧費 | 1,276,880 |
| 合計 | 2,303,294 |

◇ 第3号議題 大園同窓会 会則一部改正

同窓会の会計担当について、会則の以下の項目を改定する
第6条 本会に、次の役員をおく。

3) 会計 3名(兼務可、内1名は本校職員)

第7条 本会の役員の職務は、次の通りとする。

3) 会計は、本会の会計を担当する

第8条 本会の役員の選出は、次の通りとする。

3) 会計は、正会員の中から会長が推薦し役員会で選任するとともに1名は本校校長が推薦し会長が委嘱する

◇ 第4号議題 任期満了による役員改選

会則により、本総会をもって会長が4年任期を満了することになる。したがって、新たに会長を選出することになる。場内より「現・小南修身」氏を推薦する声があり、審議したところ賛同の拍手が場内を占めて、本人も受諾を述べたため、そのように決した。

◇ 新役員の発表

小南新会長より、役員会等での審議の結果、以下のように新体制を発足させたいとの発表があり、一同も承認した。

会長 小南修身 高17園
 副会長 寺内勇 高12園(箕面支部長兼務)
 山本正 高21化
 岡崎幸雄 高22化
 (高槻・島本支部長兼務)
 今村智鶴子 高30化
 (女性部会責任者兼務)

〈各支部長〉

豊中支部 笹部吉正 高25園
 箕面支部 寺内勇 高32造(会計監査兼務)
 池田支部 谷端隆 高17化(予定)
 猪名川支部 並川清 *支部会にて正式決定

川西支部 西田佐智夫 高30園
 高槻・島本支部 岡崎幸雄 高35造
 尼崎・西宮支部 石坂拓司 高19造
 大阪南支部 松本壽男 東4農
 豊能郡支部 西川隆夫 高9
 奈良支部 福崎滋郎 高21化

東京・関東支部 青木祥太 欠員
 大阪市支部 欠員
 伊丹支部 欠員
 宝塚支部 欠員
 事務局長 植木充義 高32造
 同次長 岡崎幸雄 高25造

田中明男 高25園
 喜田雅也 高25園
 今村智鶴子(会計兼務)

会計 荻野歩 高66環(本校職員)

岡崎幸雄
 今村智鶴子
 会計監査 中井博幸 高22園
 谷端隆

◇ 事務局報告

以下の項目を役員会に付託する。

早急に方向性を示し検討に入るべきこと。

- 110周年記念事業の準備
- 女性部会、ユース部会の準備
- 役員、支部役員に女性、ユース部世代を起用する
- 会費の改定及び納入方法の多様化・簡素化を図る
- 財務支援を目的とした賛助者(仮称)の募集計画の実施

園芸 歴史列伝 第3回

日米・日中 青年交流に尽力した生涯

田中潤治氏

(学22 1946年3月卒業)

大阪府日中友好協会副会長
豊中日中友好協会会長



今年、日中国交正常化50周年を迎えた。その源流ともいえる歴史を物語るモニュメントが豊中にある。

豊中市立文化芸術センターの北隣にある豊中市立公民館の一角に、「三義塔(三義塚)」という日中交流を表象する塔である(写真)。中国の大文豪で革命家の「魯迅」と大阪の学者で新聞記者の「西村真琴(一般的には西村博士)」との三義という名の「鳩」を介した交流の歴史を物語る。

「三義塔」をいち早く日中交流の象徴としてクローズアップした豊中市日中友好協会の会長として尽力したのが田中潤治さんである。

1929年生まれで、戦時中に青春時代を過ごし、正に戦後史を生き抜いた人である。

氏の講演「混迷の時代を生きた私」によると、豊中の農家に生まれ、学徒動員で伊丹空港で働いた。ある時、一台の敵機が炎上しパイロットが落下傘で落ち近くの木に引っかかった。若いパイロットで、日ごろ教えられていた、鬼でもなければ角もないハンサムな瞳輝く若者であった。初めて外国人であった。介抱し、救助の手伝いをした。この時の邂逅が、その後の海外の人々との交流の種となった。

戦後の急激に変化する社会や制度の中で、大阪府立園芸学校に入学。1946年

(昭和21年)3月に卒業(第22回卒業)。家業の農業を手伝いながらも向学心止みがたく、同志社大学文学部、近畿大学商経学部で学びを深めた。その間、下宿生活に入り、GHQ(連合国総司令部)でアルバイトを始めた。その後、日米の文化の幅広い相互理解を図るために、事業推進を担う日本人スタッフとして米に派遣され、2年間滞在。「初めて見た米国の美しい景色と活力溢れる近代都市に感動した。正直、この国と戦争しては勝ち目はないと内心思った」と。そこから始まってUSIA(米国広報庁)ワシントンDCに勤務。その後、米国東京大使館、USIA大阪シニアアドバイザーにも就いた。

退職後、日本の若者に当時最先端の米国を知ってもらうため、現地情報の提供やアドバイスを行うために「国際教育センター」を設立。さらに留学する学生のために旅行会社も創り、日本青少年育成協会の会長までも務めた。いつも心の奥底にあったのは、あの時の若者(パイロット)の瞳であり姿であった。国や人種、言葉や文化は違っても同じ青年が、この地球上で手を取り合っていく姿が21世紀の虹の彼方にある。それは、近くに大阪大学があり、世界各国の留学生を目にして思いがさらに深まり、豊中市日中友好協会を中核にすえ、若者を育成することで花咲いていく。

また、大阪府日中友好協会の中軸と発展し、特に、魯迅や周恩来に関する交流は不動のものとなっている。毎年、大阪大学を中心とした留学生を100名から自宅に招いて、BBO大会を開催している。そうした功績を踏まえ、豊中市長表彰、大阪日中協会では副会長、上海魯迅記念館では名誉顧問の称号を授与されている。たえず、世界の若者の育成と平和を尊重する交流に生涯を掛けた貴重な人生であった。

園芸高校についても、農業興隆が急務で、又、園芸が盛んな中国との学生交流も、遠く未来を見通しながら構想しておられた。

日中の50年を見守った瞳に、今年の国交回復50周年、さらに今のロシアのウクライナ侵攻ほどのように映ったのであろうか。2021年9月18日、その巨星は一旦は落ちた。しかし、共に未来に生きることを目指した、後に続く若者にはその精神は赤々と受け継がれることであろう。

幾多の災難を乗り越えていけば兄弟がいて、会って笑えば恩讐は消える(魯迅作「題三義塔」より)



参考:<https://peoplemonthly.jp/n2951.html>
<https://blog.goo.ne.jp/kato-takanori2015/e/92700acf21818912dbdc85f6c465353f>

令和4年度創立記念祭開催の予定

コロナ禍で2年間中止を強いられてきた創立記念祭ですが、卒業生、近隣や様々な方々から開催のご要望を頂いてきました。政府や自治体も、状況を確認し感染対策をしながらのイベント開催の方向を打ち出しています。学校としても、飲食を伴わない形での実施形態を検討しながら開催の予定を立てております。つきましては、従来通りの開催とは違ったものになりますが、ご期待を頂いております皆様のご理解を賜りながら、生徒の学習成果を是非ともご覧できたいと念願致します。

予定：2022年(令和4年) 11月13日(日)

今後の開催状況はホームページにてご確認ください。

<https://osaka-engei.ed.jp/>

学校長

令和4年度 大園同窓会総会のご案内

日時：2023年(令和5年) 2月26日(日) 11:00 開会

懇親会：開催予定(内容・会場は後日連絡 ホームページにて

総会会場：大阪府立園芸高等学校 本館1階 会議室

ご確認ください)

議題：事業報告・会計報告等

<http://daiendosokai.com/>

⑥食品急速冷蔵冷凍装置

「安全の見える化」

庫内の食品を急速に冷蔵または冷凍させることができる。センサーが付属しており庫内温度と食品の芯温を計測することができる。細菌の活動が活性化する温度帯を避けて、繁殖を抑制するとともに計測したデータは全て電子データとして記録することができる。(図7)



図7. 食品急速冷蔵冷凍装置

○実習室スマートAVシステム

天井吊り下げ式のネットワークカメラを導入し、教員が作業している手を撮影し、その様子を実習室に設置した6台の65型テレビに投影し作業の効率化を図る。投影だけではなく、カメラで撮影したものを録画することができ、さらにはYoutubeやGoogle Meet



図8. 天井吊り下げカメラ



図9. 大型モニター

🌸バイオサイエンス科

地元の依頼を受けて

園芸高校の加工場は、ジャム、みそ、焼菓子(パンも含む)、漬物の営業許可が下りており、これは大阪府内にある他の農業高校にはない強みであると思っています。生徒たちも販売をめざして日々勉強に励んでいます。本校では毎年、イチゴジャムとリンゴジャムを授業で製造し、それを毎年記念祭で販売しております。毎年楽しみにしておられる方もおり、コロナ禍の時に限らず、いつでもどこで販売するのかわからないので、ご迷惑をおかけする場合がございます。

さて、話は変わり、昨年より池田市の都市公園管理センターより依頼がありまして、池田市の水月公園にある梅林の梅を商品化して欲しい、というものでした。残念ながら、昨年は構想を練る時間がなかったため商品化というわけにはいきませんでした。今年度は、今年度はシンプルではありませんが、「うめジャム」を作ることになりました。梅は他の果実と違いアク抜きをする工程があり、種は大きく食べることができないので除去する

など大変ではありませんが、生徒たちと一生懸命作りました。出来上がったものは、梅の風味がしっかりと感じられ、甘みのあるおいしいものに仕上がりました。ラベルは生徒たちが複数の案を用意した中から一番イメージに近いものを選びました。依頼をくださった都市公園管理センターに出来上がったものをお渡しすると、是非ともこちらで販売したい、という要望をいただきました。いくらかお渡ししたところあつという間に売れてしまったようです。また近々お渡しする予定になっております。



他府県の農業高校ではありがちですが、園芸高校ではあまりなかった依頼を受けて製造するということが、地域に必要とされる学校と

なるために、ご迷惑をおかけする場合がございます。また近々お渡しする予定になっております。



🌸フラワーファクトリー科

フラワーファクトリー科草花A専攻では、日頃より切花の栽培やその利用に関して学習を深めています。

その活動の一環として例年校外実習や各種コンテストへの参加、資格取得を目指していますが、ここ数年コロナ禍により活動が絞られていました。しかし今年度は7月末時点で早くも4件の校外実習、華道の全国大会への参加、フラワー装飾技能検定への受験を無事に終えることができました。

校外実習は4件とも本校生徒が講師となったフラワーアレンジメント講習会の実施です。6月には池田城跡公園、みのおQ'sモール、7月にはNPO子どもセンターあさひ、産業教育フェアにおいて実施させていただきました。講習会で使用する花材は殆どが自分たちで栽培しているものを使用し、対象者の年齢や季節に合わせたテーマをそれぞれ企画し実施しました。講習会を始めた頃はどのように説明したら良いのか、どうすれば上手くコミュニケーションが取れるのか考え、不安を持ちながら活動していましたが、経験を積み毎に余裕が見られ、笑顔を見せながら実施できるようになりました。



資格に関しても、厚生労働省主催「フラワー装飾技能検定」に今年度は2級7名、3級12名の生徒が受験しました。昨年度の3月より練習を開始し、来る日も来る日も練習の日々に、体力的なものだけでなく精神的にも辛かったと思えます。しかし、試験当日はその成果を十分に発揮してくれました。生徒同士がお互いを思い遣る気持ちが生まれたことも指導する側としては嬉しかったです。

2学期以降も様々な校外実習やコンテストへの出場が決まっています。コロナ禍で外部と接する機会が減ってしまった今だからこそ、生徒たちにはこれらの活動を通して多くの人と接して刺激をもらい、たくさん成功体験を持つて貰いたいと思います。更なる生徒たちの成長



完成した作品

大会の様子

を皆様にも応援していただければと思います。

🌸環境緑化科

全国大会「若年者ものづくり競技大会」で環境緑化科3年生が銀賞を受賞

造園施工部では、昨年度12月の技能五輪全国大会では、悔しい結果に終わってしまい、そこからリベンジを誓い、反省と改善を重ね、コロナに負けず竹垣づくり、石割、植栽練習に取り組んできました。園芸高校代表として、環境緑化科3年生の生徒が、全国大会「若年者ものづくり競技大会」造園の部門に参加しました。

本番は緊張のせいかわ、練習通りのペースで作業を進めることができなかったり、樹木の向きが正面を向いていなかったりと反省点が残ったものの、結果は銀賞と大健闘しました。大会に向けて、仕事の合間を縫って指導してくださった卒業生と、一緒に練習してくださった奈良県立磯城野高校の皆様、まことにありがとうございました。

日本一の庭師を目指して次の技能五輪全国大会の入賞、2級造園技能士検定の合格目指して頑張ります！



令和3年度進路状況

就職企業一覧

《学校紹介就職》
《園芸・農業・造園関係》
(株)トレーダー愛(2名)、(株)なにわ花いちば、(株)友行園芸場、(株)サトウ花店、クリエティブ・フラー・コーポレーション(株)、農事組合法人たいよう農園、(株)大阪ビル管理、(株)太平洋ゴルフサービス、(株)柿丸建設(2名)、西武造園(株)、(株)加藤造園、大宝塚ゴルフクラブ、京阪園芸(株)、阪神園芸(株)(2名)

《製業・化学関係》

沢井製業(株)三田工場(2名)、(株)コスモビュティイ、健康製業(株)、共和薬品工業(株)三田工場、東洋紡(株)敦賀事業所、太陽フアルマテック(株)

《食品製造関係》

第一屋製パン(株)大阪空港工場、(株)喜八洲総本舗(3名)、山崎製パン(株)(3名)、ハウスウェルネスフーズ(株)(2名)、(株)米八西日本、敷島製パン(株)(2名)、ベル食品工業(株)、マリノード(株)、伊藤ハムフードソリュション(株)、伊藤ハム(株)、(株)阪神髭定、(株)551蓬萊、(株)鶴屋八幡、大真実業(株)、日澱化学(株)、日本クツカリー(株)

《運輸》

阪急電鉄(株)(運輸現業職)、荒木運輸(株)(2名)、大阪デリバリー(株)、(株)エリモジステイクス

《工業系製造》

ダイハツ工業(株)、(株)イワイ、(株)神崎合紙工業所、(株)ステックワーク、(株)島田工業(2名)、(株)金森合成樹脂(株)、大成化工(株)、東洋製糖(株)茨木工場(2名)、富士シート(株)(2名)

《介護・看護助手》

(株)アスモ介護サービス、社会福祉法人ウエル光光会、グリーンライフ(株)、社会福祉法人大協会

《販売・サービス・飲食》

KeiPa.技研(株)運営本部、TBCグループ(株)、オートコーポレーション(株)、(株)AOI、セコム(株)(2名)、(株)蓬萊、(株)KMCユニテッド(2名)、(株)コマキ、(株)サム

《公務員》

自衛隊(2名)

《進学先一覧》

《大学・短大進学》
龍谷大学農学部食料農業システム学、龍谷大学農学部資源生物学科、日本大学生物資源科学部生命農学、東京農業大学生命科学部バイオサイエンス学、東京農業大学生物産学、自然資源経営学、東京農業大学国際食糧情報学、国際農業開発学、大阪青山大学健康科学部健康栄養学、大阪成蹊大学経営学部経営学、食ビジネスコース、相愛大学人間発達学部発達栄養学、摂南大学農学部応用生物学科、神戸芸術工科大学芸術工学部環境デザイン学、甲子園大学栄養学部栄養学(2名)、近畿大学農学部生物機能学(2名)、京都先端科学大学バイオ環境学部バイオ環境デザイン学、吉備国際大学農学部地域創成農学、東洋食品工業短期大学包装食品工学科(2名)

《非関連学部》

佛教大学保健医療技術学部作業療法学科、大手前大学国際日本学部、大阪電気通信大学総合情報学部デジタルゲーム学、大阪電気通信大学情報通信工学部情報工学、大阪人間科学大学人間科学部子ども保育学、大阪国際大学国際教養学部国際観光学、大阪芸術大学芸術学部放送学、大阪学院大学経済学部経済学、大阪学院大学経営学部経営学、甲子園大学心理学部現代応用心理学、大阪成蹊短期大学幼児教育学、産業技術短期大学情報処理工学科

《専門学校・各種学校等進学》

《農業大学校》
兵庫県立農業大学校、長野県立林業大学校、なら食と農の魅力創造国際大学校、大阪府立環境農林水産総合研究所農業大学校

《医療・衛生》

東洋医療専門学校、大阪医療技術専門学校、大阪医療看護専門学校、新大阪歯科技工士(歯科技工)、辻調理師専門学校、辻製菓専門学校、大阪調理製菓専門学校、ecole UNIDA、大阪ベルベル美容専門学校美容科(2名)、高津理容美容専門学校、関西美容専門学校美容科

《教育・社会福祉》

箕面学園福祉保育専門学校(2名)、南海福祉看護専門学校、大阪保健福祉専門学校

《工業》

日本コンピュータ専門学校、大阪情報ITクリエーター専門学校、神戸電子専門学校、修成建設専門学校、京都建築大学校建築科

《商業事務》

大阪ビジネスカレッジ専門学校、大原簿記専門学校神戸校

《文化・教養》

放送芸術学院専門学校(2名)、大阪動物専門学校、大阪総合デザイン専門学校、大阪ハイテクノロジー専門学校、大阪バイオメディカル専門学校(3名)、大阪ECO動物海洋専門学校、大原法律公務員&スポーツ専門学校大阪校、代々木アニメーション学院、専門学校ESPエンタテインメント大阪

《その他》

大阪市職業リハビリテーションセンター、静岡県立漁業高等学園、関電協電気工学科本科訓練生、とくしま林業アカデミー、インターナショナルメディア学院、INA職業支援センター(2名)

《専門学校・各種学校等進学》

兵庫県立農業大学校、長野県立林業大学校、なら食と農の魅力創造国際大学校

校、大阪府立環境農林水産総合研究所農業大学校

《医療・衛生》

東洋医療専門学校、大阪医療技術専門学校、大阪医療看護専門学校、新大阪歯科技工士(歯科技工)、辻調理師専門学校、辻製菓専門学校、大阪調理製菓専門学校、ecole UNIDA、大阪ベルベル美容専門学校美容科(2名)、高津理容美容専門学校、関西美容専門学校美容科

《教育・社会福祉》

箕面学園福祉保育専門学校(2名)、南海福祉看護専門学校、大阪保健福祉専門学校

《工業》

日本コンピュータ専門学校、大阪情報ITクリエーター専門学校、神戸電子専門学校、修成建設専門学校、京都建築大学校建築科

《商業事務》

大阪ビジネスカレッジ専門学校、大原簿記専門学校神戸校

《文化・教養》

放送芸術学院専門学校(2名)、大阪動物専門学校、大阪総合デザイン専門学校、大阪ハイテクノロジー専門学校、大阪バイオメディカル専門学校(3名)、大阪ECO動物海洋専門学校、大原法律公務員&スポーツ専門学校大阪校、代々木アニメーション学院、専門学校ESPエンタテインメント大阪

《その他》

大阪市職業リハビリテーションセンター、静岡県立漁業高等学園、関電協電気工学科本科訓練生、とくしま林業アカデミー、インターナショナルメディア学院、INA職業支援センター(2名)

令和3年度 幹事

- 1組 青藤 石伊 林松 川村 豊長
2組 山田 井藤 本野 上川 岡
3組 大ひな 典香 斗佳 織咲 菜武
4組 大ひな 義彩 凱桃 伊美 日歩
5組 悟た 典香 斗佳 織咲 菜武

事務局からのお願い

- 1. 各クラス、学年で同窓生の名簿を保持または作成されている方にお願いします。名簿又はメール、Lineグループがあれば事務局までお申し出ください。
2. 幹事の方にお願いします。幹事の方が入っているメール、Line・ZoomなどのSNSネットがあれば、同窓会のネットを構築したいと取り組んでいますので、お申し出ください。
3. コロナ禍が続くことが予想されます。今後、役員会や幹事会、ある場合には同窓会総会もSNSで開催することも考えられます。それぞれ、スマートフォンに該当アプリをインストールして頂き、ご準備・ご協力をお願い致します。
4. 卒業アルバムや学生時代の物品等をご提出頂ける方はお申し出ください。110周年に向けて、歴史を物語る品々を保存していきたいと計画しています。

*受付、ご連絡は下記のアドレスまで。
tad2629yama@gmail.com 山本
sachio.y.s1019@gmail.com 岡崎
*http://daiendosokai.com/
ホームページ「お問い合わせ」でも受け付けています。

編集後記

コロナ禍も3年にわたり、まだまだ先が見通せません。孤立化、分断、インフレ、物価高騰などの社会不安や先鋭化が進んでいます。そのうえ、ロシアの軍事侵攻、自国ファースト・ポピュリズム等、益々内向きな傾向が深まっています。シンクタンク代表の寺島寿郎氏は、「イマダケ、ココダケ、ワタシダケ」とする社会的傾向に警告を鳴らし、民主主義の危機と述べています。今、必要なのは幅広く世界を知り、立体的・多面的な視点から物事の本質を捉える「全体知」を持つことが必要と論じています。我が園芸高校には、人間と自然とそれぞれの交流を図っていくという伝統が根付いています。今こそ、我が母校から次世代のリーダーとなる人材を輩出していきたいものです。110周年は絶好の機会となると願っています。

大園同窓会ホームページ http://daiendosokai.com

同窓会では皆様方の交流の場となりますようホームページを開設しております。今回ホームページをリニューアルし、IDやパスワードがなくても簡単に誰もが閲覧できるようになりました。同窓会では、連絡先や住所の変更依頼を当web上でも受け付けられるようになりました。詳しいご利用方法、お問合せやこのホームページに関するご意見・ご感想は、下記お問合せ先までご連絡ください。

※また、今回より卒業生の経営される会社や勤務先情報、求人広告等をバナーにてリンクできるように受付けさせて頂くことになりました。ご希望がありましたら、1社あたり5万円にて当ホームページにバナーを添付し、会報にも広告として掲載させて頂きます。ご応募をお待ちいたしております。

【問い合わせ先】 info@daiendosokai.comまで

事務局あて先

連絡は郵送かFAX、メールに限ります。電話での問い合わせにはお受けできません。

大阪府立園芸高等学校内 大園同窓会事務局 〒563-0037 大阪府池田市八王寺 2-5-1 FAX 072-761-9295